

## 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031584303

病院施設番号：031584

臨床研修病院の名称：公立能登総合病院

臨床研修病院群番号：031584

臨床研修病院群名：公立能登総合病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	公立能登総合病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	1 年次には内科、救急部門を主体とした研修により医学および医療に関する基本的な知識、態度、技能を修得することを目的とし、2 年次には、外科、小児科、産婦人科、精神科、地域医療の他、希望する科目についても研修を行い、プライマリケアを行える臨床医になるための基礎的な知識、態度、技能の修得を目指すことを特徴とする。				
3. 臨床研修の目標の概要	当病院の臨床研修は、平成 14 年 12 月 11 日付けで交付された厚生労働省令に基づき、適切な指導医のもとに、医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関る負傷または疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけることを目的とする。				
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2 年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	031584	公立能登総合病院	24 週	4 週
		031583	公立羽咋病院		
	救急部門	031584	公立能登総合病院	12 週	
	地域医療	035122	珠洲市総合病院	4 週	※ただし、七尾市国民健康保険直営能登島診療所に関しては 1 日単位とする 一般外来 1 週 在宅診療 1 週
		035123	市立輪島病院		
		035125	公立穴水総合病院		
		050035	公立宇出津総合病院		
		096883	七尾市国民健康保険直営能登島診療所		
	外科	031584	公立能登総合病院	4 週	週
	小児科	031584	公立能登総合病院	4 週	週
	産婦人科	031584	公立能登総合病院	4 週	
	精神科	031584	公立能登総合病院	4 週	
一般外来	031584	公立能登総合病院	※必修科目での並行研修で実施		

病院で 定めた 必修 科目				<u>週</u>	
				<u>週</u>	
				<u>週</u>	
				<u>週</u>	
選択 科目	その他の科目		公立能登総合病院他各 協力病院	<u>48 週</u>	<u>週</u>
				<u>週</u>	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門  
の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約〇〇回  
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・〇〇週※但し、4 週を上限とする  
一般外来の研修を行う診療科・・・〇〇科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

原則として、1 年次に必修科目の内科 24 週以上、救急部門 12 週以上研修し、2 年次に必修科目の地域医療 4 週以上研修する。

内科については、公立羽咋病院で 8 週を限度に研修することもできる。

救急部門の研修について、一定期間研修後、宿日直（月 4 回程度）での研修を行うことにより、計 12 週の研修を終了したとみなすことができる。また、麻酔科における研修期間を、4 週を上限として救急部門の研修期間とすることができる。

その他必修科目の外科、小児科、産婦人科、精神科については、原則各科 4 週以上の研修を行う。

一般外来の研修を行う診療科は、必修科目の内科を主体に、並行研修により 4 週以上行う。

地域医療研修については、原則、協力病院である珠洲市総合病院、市立輪島病院、公立宇出津総合病院、公立穴水総合病院で研修を行う。また、在宅医療については、公立能登総合病院及び七尾市国民健康保険直営能登島診療所が実施する訪問診療に同行し研修することもできる。

選択科目は内科、救急部門、地域医療、外科、小児科、精神科、産婦人科、麻酔科、神経内科、循環器内科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科とし、研修期間については、指導医と相談のもと、最大 48 週研修することができる。

感染対策（院内感染や性感染症等）、予防医療（予防接種等）、虐待への対応、社会復帰支援、緩和ケア、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）、臨床病理検討会（CPC）等、基本的な診療において必要な分野・領域等に関する研修については、公立能登総合病院にて実施する。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号  
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 031584

臨床研修病院の名称: 公立能登総合病院

臨床研修病院群番号： 0315843

臨床研修病院群名: 公立能登総合病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 031584303

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊２	１～ ４週	５～ ８週	９～ １２週	１３～ １６週	１７～ ２０週	２１～ ２４週	２５～ ２８週	２９～ ３２週	３３～ ３６週	３７～ ４０週	４１～ ４４週	４５～ ４８週	４９～ ５２週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
公立能登総合病院 (031584)	内科	2		1							1			2
公立能登総合病院 (031584)	救急 部門			1		1								
公立能登総合病院 (031584)	選択 科目					1								
公立能登総合病院 (031584)	外科						1		1					
公立能登総合病院 (031584)	産 婦 人 科							1			1			
公立能登総合病院 (031584)	小児科								1		1			
公立能登総合病院 (031584)	精神科									1			1	

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 031584	臨床研修病院の名称:公立能登総合病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0315843	臨床研修病院群名:公立能登総合病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 031584303

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 ＊２	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
公立能登総合病院 (031584)	内科	1												
公立能登総合病院 (031584)	選択科目			4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
市立輪島病院 (035123)	地域医療													
珠洲市総合病院 (035122)														
公立宇出津総合病院 (050035)			4											
公立穴水総合病院 (035125)														
七尾市国民健康保険 直営能登島診療所 (096883)														

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。